

教育研究業績書

令和4年5月1日

橘 和代

印

研究分野	研究内容のキーワード
保育学・子育て支援	保育内容・子育て支援・親子・新聞遊び

教育上の能力に関する事項

事 項	年 月 日	概 要
1. 教育方法の実践例	平成29年4月～ 令和2年4月	授業において配布する資料を事前にWB上に掲載し、学生が予習・復習に活用できるようにしている。また、オフィスアワーおよびメールで学生からの相談を随時受け付けている。 コロナ禍に伴い、ICTの活用と反転授業の概念をマッチングさせ、その効果と課題について可視化し、論文にて報告した。 授業内において、初年次教育における学生の指導およびカウンセリングにつながる授業構成の工夫を行った。
2. 作成した教科書、教材		特になし
3. 教育上の能力に関する大学等の評価	令和元年3月 令和2年3月	有明教育芸術短期大学より令和元年度優秀教員学長賞を受賞した。 有明教育芸術短期大学より令和元年度優秀教員学長賞を受賞した。
4. 実務の経験を有する者についての特記事項		特記事項なし
5. その他		特記事項なし

職務上の実績に関する事項

事 項	年 月 日	概 要
1. 資格、免許	昭和57年3月 平成15年12月	幼稚園教諭二種普通免許状(免許状番号:昭56幼二普第一三五号、福井県教育委員会 保育士資格(旧保母資格)(登録番号:福井県—002064)
2. 特許等		特になし
	昭和58年～ 63年 平成20年	いずみ保育園における実習指導担当

3. 実務の経験を有する者についての特記事項	平成29年8月	有明教育芸術短期大学教員免許状更新講習「地域の子育て支援を考える」講師
	平成30年8月	有明教育芸術短期大学教員免許状更新講習「地域の子育て支援を考える」講師
	令和元年8月	有明教育芸術短期大学教員免許状更新講習「地域の子育て支援を考える」講師 めぐみこども園保育者研修全10回「保育者の資質向上を図るための学び」講師
	平成28年度	めぐみこども園保育者研修全10回「子ども主体の保育を目指して」講師
	平成29年度	めぐみこども園保育者研修全10回「素話・わらべうた実践」講師
	平成30年度	めぐみこども園保育者研修全10回「子どもの人権と保育者のセルフチェックとは」講師
4. その他		

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 1				特になし
(学術論文)				
1. 実習日誌の着眼点整理と保育内容総論におけるアクティブラーニング	単著	平成29年3月	有明教育芸術短期大学紀要	学生が実習において捉える着眼点は「領域」を意識したものか、「養護と教育」の観点に重きを置いているかの検証と保育内容総論の指導法についてアクティブラーニングの手法とともに論じた。
2. 保育、教育実習において学生が自己評価する表現実技における羞恥心の実態	単著	平成30年3月	有明教育芸術短期大学紀要	保育・教育実習において学生が自己評価する「表現実技」の恥ずかしさの実態を探った。恥ずかしさの要因および場面との関係やその度合いについて考察した。
3. 子育て支援の場における新聞紙遊びの提案	単著	令和2年3月	有明教育芸術短期大学子ども教育実践センター紀要	遊びの素材としての新聞紙の可能性を子育て支援の立場から各種感覚(視覚・聴覚・嗅覚・触覚など)を刺激させるという発想に基づき親子関係に着目し、保育内容の具現化に向けて論じた。
4 保育者養成におけるわらべうたの実践	共著	令和3年3月	有明教育芸術短期大学子ども教育実践センター第3巻	学びの動機付けに着眼し、保育者養成校でのわらべうたの実践について論じた
5 音楽表現系演習科目における遠隔授業のあり方を考える	単著	令和2年3月	音楽教育メディア研究第7巻	コロナ禍に伴って行われた遠隔授業(音楽表現系)の学生自由記述をもとに、「教育の質」「学生の意欲」「知識の定着」に着目し整理し、その学習効果について論じた。
6. 小学生のキャリア教育について-ゲストティーチャー授業から考える-		令和3年3月		小学生に行った出前授業での事前事後アンケートを基に、小学生の職業における意識調査およびキャリア教育としての今後の可能性を見いだした

6. 小学生のキャリア教育について-ゲストティーチャー授業から考える-	単著	令和3年3月	日本子ども文化学会 子ども文化と教育研究第4巻	小学生に行った出前授業での事前事後アンケートを基に、小学生の職業における意識調査およびキャリア教育としての今後の可能性を見いだした。
学会発表 1. 保育者養成における表現指導のあり方を考える―初年次教育の観点から― 2. 子育て支援の場における新聞紙遊びの提案	単独発表	令和2年2月	日本音楽教育メディア学会第6回大会	声楽の専門家と保育の専門家によるピアノを使わないわらべうたの授業を通して、保育者養成における初年次科目としての可能性と表現指導のあり方について検討した。 安全性・廉価性・および利便性に富んだ新聞紙遊びに着眼し、子育て支援の場における効果について提案した。
	単独発表	令和2年12月	日本NIE学会	